

一者応札・応募に係る改善方策について

国立大学法人 三重大学

国立大学法人三重大学では、随意契約見直し計画に基づき、随意契約によることが真にやむを得ないものを除き、一般競争入札等の競争性のある契約方式を適用することとしております。

しかしながら、一般競争入札等を実施した結果、一者応札・応募となっている事例が見受けられることから、競争性を確保できるよう、以下のとおり改善方策を定めました。

1. 競争参加者の積極的な発掘

競争参加者が少数と予想される場合は、入札が可能な他の供給者の参加を促すため、公正性・公平性を確保しつつ、積極的に競争参加者の発掘に努める。

2. 競争参加資格等要件の緩和

入札参加資格等の要件については、競争性を事実上制限することがないように、調達内容を勘案し、必要最小限のものとなるよう留意する。

3. 公告期間の十分な確保

入札公告期間は、原則として10日以上（政府調達協定の対象案件は原則として50日以上）を確保しているが、競争参加者が入札に対し十分な準備期間を確保できるよう、調達内容に応じて適切な公告期間を確保するよう努める。

4. 履行期間の十分な確保

履行期間の条件で特定の者が有利とならないよう、調達内容に応じて適切な履行期間を確保するよう努める。

5. 調達情報の提供

本学ホームページを改善し調達情報の更なる周知に努める。